

## 東日本大震災復興支援 イオン心をつなぐプロジェクト 10月21日（月）に「語り部の会」を開催 「福島県・南相馬市物産販売会」も同時開催！！

北海道のイオングループ（イオン北海道㈱・マックスバリュ北海道㈱）は、10月21日（月）に札幌市民交流プラザにて、東日本大震災で被災された方の体験談を伺う「語り部の会」を開催いたします。

「語り部の会」は、イオン心をつなぐプロジェクト（※）の取り組みの一環として、東日本大震災の被災者から体験談をお伺いし、従業員一人ひとりが自分にできることを考え、実行するきっかけにすることを目的として、イオングループの従業員向けに2014年より開催しております。また、地域の皆さまにも防災について改めて考えていただくきっかけになればとの思いで、昨年から一般公開しております。今年は福島県 飯館村からニコニコ菅野農園の菅野 クニさんをお招きし、ご講演いただきます。

また、今年は新たに「福島県・南相馬市物産販売会」も同時開催し、新米「天のつぶ」や新高梨をはじめとして、福島県や南相馬市の銘菓・産品・観光をご紹介します。

（※）「イオン 心をつなぐプロジェクト」は、東日本大震災により甚大な被害を被った被災地の復興、創生に労使一体で取り組むことを目的とし2012年に発足しました。

### 【「語り部の会」開催概要】

日 時：2019年10月21日（月）14時～15時30分  
（13時開場となります。入場無料、事前申し込み不要です。）  
場 所：札幌市民交流プラザ3F「クリエイティブスタジオ」  
主 催：イオン北海道㈱、マックスバリュ北海道㈱  
協 力：公益財団法人 福島県観光物産交流協会  
語 り 部：ニコニコ菅野農園 菅野 クニさん（福島県飯館村）  
地震発生で飯館村から避難し、村に自生する「ナツハゼ」を村の特産品にしようと栽培と6次化に取り組んでいます。避難中から家人が栽培してきた山菜の放射線量を自分で測定してきたことや、避難解除になった現在の様子を聞くことができます。

< 昨年の語り部の様子 >



### 【「福島県・南相馬市物産販売会」の概要】

日 時：2019年10月21日（月）10時～18時・10月22日（火・祝）10時～15時  
場 所：札幌市民交流プラザ1F「SCARTSモール」  
内 容：福島県や南相馬市の銘菓・産品の販売や観光について紹介するパネル展示のほか、赤べこ絵付け体験会も実施！語り部 菅野さんのニコニコ菅野農園商品も販売します。

<商品の一例>



<新高梨>



<なつはぜジャム>



<小高辛油&一味>



<クリームチーズの味噌漬>

1個 本体価格 300円（税込 324円） 本体価格 725円（税込 783円） 各 本体価格 500円（税込 540円） 本体価格 550円（税込 594円）

# 北海道イオングループ 東日本大震災を忘れない 「語り部の会」

主催 イオン北海道(株)、マックスバリュ北海道(株)

東日本大震災復興支援「イオン心をつなぐプロジェクト」の取り組みの一つとして、北海道のイオングループでは2014年から毎年従業員を対象に、福島県で被災された方の体験談をお伺いする「語り部の会」を実施、昨年度からはより多くの方々にご参加いただけるよう、一般公開を行っております。昨年9月に発生した北海道胆振東部地震を経験され、防災意識を高めている方も多くいらっしゃると思います。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

日時

2019年10月21日(月)  
14:00~15:30(13:00~開場)

入場  
無料

事前申込  
不要

場所

札幌市民交流プラザ 3F「クリエイティブスタジオ」  
札幌市中央区北1条西1丁目(地下鉄「大通」駅 31番出口から徒歩約2分)



語り部のご紹介

【福島県 飯舘村】ニコニコ菅野農園

菅野 クニさん

震災発生で飯舘村から避難し、村に自生する「ナツハゼ」を村の特産品にしようと栽培と6次化に取り組んでいます。避難中から家人が栽培してきた山菜の放射線量を自分で測定してきたことや、避難解除になった現在の様子を聞くことができます。

同時  
開催



南相馬市 協賛

福島県・南相馬市  
物産販売会

日時 2019年10月21日(月) 10:00~18:00  
10月22日(火・祝) 10:00~15:00

場所 札幌市民交流プラザ  
1F「SCARTSモール」

新米「天のつぶ」や新高梨をはじめとして、福島県や南相馬市の銘菓・産品・観光をご紹介します!



赤べこ  
絵付け体験

- 1回...1人 500円
- 各日先着30名さま
- 所要時間 約40~60分

お問い合わせ

イオン北海道株式会社

営業本部 エリア推進部 環境社会貢献グループ

TEL 011-865-9404

受付時間 平日10:00~17:00

【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道(株) 総務部広報・IRグループ 金田・山崎  
マックスバリュ北海道(株) 経営企画部

電話：011-865-9111

電話：011-631-5192

## ご参考

### 【イオン 心をつなぐプロジェクトについて】

イオンは1日も早く復旧・復興を果たそうとされている東日本大震災被災地の皆さまと、寄り添いお手伝いしたいというイオンピープルの心と心をつなぐ取り組み「イオン 心をつなぐプロジェクト」を、2012年に労使一体で発足しました。被災地の復興に向け、植樹活動、ボランティアの派遣など、さまざまな取り組みを行っております。2018年8月末までに、目標であった約30万人の従業員が被災地支援にボランティア活動で参加し、2019年3月には目標の累計30万本の植樹を達成しました。一日も早く復興を果たそうとされている東日本大震災被災地の皆さまに寄り添い、グループ従業員が一丸となり、東北地域に関わる環境・社会貢献活動に取り組んでいます。

### ■北海道のイオングループの取り組みの一例

#### ・南相馬市が北海道イオン会合同見本市にブースを出展

2016年より、イオングループの主要お取引先さまの組織である北海道イオン会が毎年4月に行っているイオングループ従業員向けの合同見本市に福島県南相馬市がブースを出展し、特産品や観光PRなどを行っています。南相馬市産品の試食を行い、アンケートで人気上位となった商品は、後日、北海道のイオングループの従業員向けに販売されました。



【ブースの様子】

### ■マックスバリュ北海道の取り組みの一例

#### ・従業員より集めたタオルを寄贈

2014年より、従業員よりタオルを集めて、宮城県で活動されているNAGOMI SALON TRICK AND TREATさまの「園児エプロンプロジェクト」や、岩手県の一般社団法人SAVE IWATE 復興ぞうきんチーム・紡ぎ組さまが行っている「復興ぞうきんプロジェクト」へ寄贈しています。



【園児エプロン】